

ORORU® の圧倒的な機能を7つのポイントで解説！



① 識別性・視認性

今までにない ステンレス色活用

製造業等で道具・部品のサイズや用途・加工区分ごとに、識別やサイズ別管理など工数改善に役立ちます。色による見える化により、誤認事故の軽減につなげます。



② 耐食・耐候・耐薬品性

無垢ステンレスの 2倍以上長持ち

ORORU 処理®により自然皮膜の厚さが300倍に向上。緻密膜形成により耐食性が2倍以上アップ！皮膜は無機膜のため紫外線劣化もなく、半永久的に色調を維持！さらにガラスコーティングによる耐傷付き性（皮膜の硬度）や耐薬品性の向上も可能！世界一周レースに参加したヨットのパーツに採用され、その優れた耐食性を証明しました。



③ 抗金属アレルギー性

18Kゴールドと 同等以上の安全性

ORORU 処理®によるステンレス耐孔食性向上により、汗や体液での金属の腐食を抑制します。18Kゴールドやプラチナ900と同等の抗金属アレルギー数値で安全です。



④ 安全性

食品・医療にも 安心のオロル

食器にも使用可能なORORU 処理®。有害物質を含まない安全な皮膜を実現。日本食品分析センターによる分析試験実施済み。安心して食品・医療関係にご利用いただけます。



⑤⑥ 抗菌性・抗ウイルス性

JIS規格 99%以上抗菌

ORORU 処理®により抗菌・抗ウイルス効果の向上。
抗菌はJIS規格基準24時間後の細菌数を99%以上低減することを実証済みです。殺菌作業の軽減に貢献します。
抗ウイルスはISO規格基準で24時間後のウイルス数を99%以上低減することを実証済み。ドアノブなどのウイルス対策を軽減。それぞれ実証済みです。ORORUIIが抗菌製品技術協議会の定めるSIAA認証を獲得しました！



⑦ SDGs

脱膜・分離・ろ過 不要 リサイクルコストを大幅削減

一般的なステンレス表面の加飾方法では、リサイクル時に脱膜処理が必要で、莫大なコストがかかります。ORORU 処理®は、表面に無機質な酸化膜しか存在しないため、脱膜や分離、ろ過が不要。つまり、処分時の工程減によりコストを大幅に削減することができます。近年、鋼材の価格高騰が懸念されていますが、ステンレスは値上がり幅が少ない鋼種。リサイクルコスト、今後のステンレス価格を加味すれば、ORORU 処理®は時代にマッチした理想の選択肢です。

ステンレスへの情緒的価値をもたらす「色彩戦略」を可能にした、特許技術のステンレス発色加工「ORORU 処理®」。色による【機能的な価値】の向上だけでなく、圧倒的な優位性を持つ機能+付加価値アップが実証されています。

ORORU®
ステンレス表面
加工技術



ORORU®
バーチャル
ショールーム



SUSTAINABLE GOALS
DEVELOPMENT




① 識別性・視認性

今までにない

ステンレス色活用

無機質で冷たい印象を与える銀色のステンレスに彩色することで、空間の雰囲気ガラッと変わり、より一層おしゃれ感が増します。また、色には様々な効果や特色があり、視覚的、心理的な影響を与えます。

【使用例】住宅関連

	蛇口	手摺	ドアノブ	パネル	フック
処理前					
処理後					